

令和8年度(第48期)事業計画書

I. 調査研究および普及啓発事業

事業場における労働者の健康保持増進及び職業性疾病の予防、労働衛生管理の普及、地域住民及び学校の保健衛生の向上のため、法令等に基づく健康診断や健康指導等の結果を疾病予防のための疫学的研究に活用し、学会等を通じた情報提供を行います。

1. 調査研究	(1) 事業年報の発行
	(2) 調査研究の推進
2. 普及啓発	(1) 健康教育活動
	(2) 普及啓発活動
	(3) THP の推進
	(4) その他

II. 予防医療事業

定期健康診断やがん検診などの巡回健診を中心に、労働衛生機関として働く世代の利便性と精度の高い健診を提供します。第三者機能評価をベースに健診実施に関する品質指針に基づき、内部精度管理・外部精度管理の適切な実施のため、知識及び技能研修受講を推進します。また、とやま健診プラザと、併設の千代田循環器内科クリニックでは、健康診断で要受診判定を受けた受診者が医療機関を受診しやすい環境を整えていきます。

1. 労働健診
2. 生活習慣病予防健診
3. 住民・学校健診等
4. 施設健診(人間ドック含む)
5. その他検査等
6. クリニック

III. 健康づくり支援事業

健康経営について事業所等のニーズに応えるため、ニーズのアンケート調査を実施し、新しい健康経営サポートプランの提供を開始したいと考えています。また、特定保健指導業務を拡大するため、各施設での午後の受診者に対しての健診当日初回面接や、巡回健診現場でのオンライン初回面接の強化を行いサービスの量と質の改善に取り組みます。さらに、糖尿病や慢性腎臓病の重症化予防対策、大腸がん

検診後の未受診者対策を強化する予定です。

メンタルサポート分野では、令和10年4月施行の労働安全衛生法改正により、50名未満の小規模事業場に対して、ストレスチェックが義務化されることに伴い、中小事業場の心の健康づくりをより一層推進します。また、ZOOMを活用したオンラインカウンセリングやハラスメントの外部相談窓口の設置など、事業場のメンタルヘルスに関する多様な要望に応じていきます。

1. 特定保健指導
2. その他の保健指導
3. 健康教育
4. メンタルヘルス

IV. 富山市角川介護予防センター事業

QOL 会員の増加に向けての取り組み

フレイル予防プログラムの定着

ASHIMOTO みんないけ教室

角川ミニジムの普及

循環器疾患重症化予防事業

自律神経機能検査

フェルデンクライスメソッド

気候療法ウォーキングや各種教室・イベントの実施

集客営業活動の強化

1. 指定管理事業
2. 自主事業

V. 職員数計画

(正職員)

区 分	令和8年度目標	令和7年度目標
医師	17 名	20 名
看護師	41 名	44 名
診療放射線技師	21 名	22 名
臨床検査技師	27 名	27 名
保健師等	15 名	15 名
その他	90 名	100 名
計	211 名	228 名

VI. 理事会・評議員会の開催

○理事会

第1回	令和8年6月	計算書類・事業報告、評議員会の招集の決定
第2回	令和9年3月	収支予算、事業計画、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認

○評議員会

第1回	令和8年6月	計算書類・事業報告、その他報告事項
-----	--------	-------------------